

国語採点基準

(総点100点)

- (注意)
- この配点は、標準的な配点を示したものである。
 - 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
 - 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
 - 定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
 - 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題	正	答	配	点
1	1	(1) きかく	2	30
		(2) むかえ(る)	2	
		(3) はけん	2	
		(4) さと(す)	2	
		(5) きんこう	2	
	2	(1) 座席	2	
		(2) 照(らす)	2	
		(3) 養(う)	2	
		(4) 演奏	2	
		(5) 散策	2	
	3	イ	2	
	4	ウ	2	
	5	ア	2	
	6	エ	2	
7	イ	2		
2	1	あたえき	2	10
	2	ウ	2	
	3	ア	2	
	4	(例) 立派な装束を身に付けた宇治の関白殿の姿。	2	
	5	エ	2	
3	1	イ	3	20
	2	(例) 痕跡を作り出した誰かの考えや意思。	3	
	3	(例) ひとつの型から無数の痕を生み出す複製とい う技術の発明。	4	
	4	エ	3	
	5	ア	3	
	6	ウ	4	
4	1	イ	2	20
	2	ア	3	
	3	小悪魔ども	3	
	4	(例) 少年たちが私に鯛をくれたと言ったこと。	4	
	5	(例) 鯛を売つてくれという私の一言が、本来純粋な少年たち を狡猾で食欲な気持ちにさせていたのだと思つたから。	4	
	6	ウ	4	
5	(評価の観点)		20	
	1 形式 目的に合った適切な叙述であるか。 字数が条件に合っているか。			
	2 内容 選んだ標語について、自分の考えとその理由が明確に表現されているか。 比喩の説明が適切であるか。			
	3 表現・表記 文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。 語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。			
	※ これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。			